

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	生きがい活動センター運営事業	会計名称	一般会計		担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 1 項 10 目	事業番号	1365	所属長名	野間美幸
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	池田誠	
法令根拠等	伊予市高齢者生きがい活動センター条例				実施期間	【開始】	令和/平成 2 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	高齢者福祉及び地域福祉の増進を図る						
事業の対象	市内に住所を有する65歳以上の者及びその他指定管理者が特に利用を許可した者			事業の目的	介護予防事業・保健事業等を一体的に提供し、併せて高齢者の交流・憩いの場を提供することを目的とする		
事業の内容 (整備内容)	介護予防の普及啓発、介護予防の情報提供・交流の場に関する事業、地域活動の支援に関する事業及び趣味・生きがい活動に関する事業			昨年度の課題に対する具体的な改善策	各施設とも利用者は増加しており、次年度以降も制限緩和に伴い、利用状況の増加が期待できる。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績	
直接事業費	5,344	5,826	5,826	682	0	6,031	じゅらく生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人 (日)	9670(157)	21000 (210)	8384(123)	16453 (241)	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	双海生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人 (日)	2769(202)	4200(210)	1161(123)	2635(241)	
	県支出金	0	0	0	0	0							
	地方債	0	0	0	0	0							
	その他	7	0	0	0	7							
一般財源	5,337	5,826	5,826	682	0	6,024							
職員の人工 (にんく) 数	0.00	0.30				0.30	中山生きがい活動センター利用延人数 (開館日数)	人 (日)	1395(157)	4200(210)	1019(124)	2187(244)	
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794			7,794								
※ 直接事業費+人件費	5,344	8,164			8,369								
主な実施主体	委託		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		指定管理料								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計			
					5,369	5,369	5,369	5,369	5,369	26,845			
成果指標	指標	じゅらく生きがい活動センターの1日平均利用人数			⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標 毎年度			
	指標設定の考え方	利用人数÷開館日数				目標	100	100	100	100			
	指標で表せない効果	高齢者福祉及び地域福祉の増進				実績	68.2	68.3					

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 各地区における介護予防拠点施設としての重要な位置付け事業であり、この内双海生きがい活動センターは、施設老朽化と入浴の有料化、そしてウイズコロナにおける利用再開を踏まえた運営状況等を見極め、受託事業者と連携した次の段階に向けた新たな検討を行う。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	